

留学支援体制充実に意欲

光星学院国際教育センター

豪州センター長ら本社来訪



荒瀬潔社長（右）に留学プログラムなどを紹介する、左から坂本知嘉オーストラリアセンター長、三浦文恵八戸センター長
＝15日、デーリー東北新聞社

学校法人光星学院（八戸市）がオーストラリアのシドニーに開設している国際教育局国際教育センターの坂本知嘉センター長らが15日、八戸市のデーリー東北新聞社を訪れ、荒瀬潔社長

と懇談、学生が留学しやすいプログラムの編成や支援体制の充実に意欲を示した。同法人は現在、同市のほか、中国、フィリピン、オーストラリアに国際教育セ

ンターを設置。日本人学生の留学や外国人学生の受け入れなどを支援している。オーストラリアと中国の同センターは4月にスタートした。

この日、坂本センター長は三浦文恵八戸センター長と共に訪問。坂本センター長は、同法人が提携を結んでいるフィリピンの語学学校「CNEI」に留学した学生が、さらに研さんを積むためオーストラリアに進学する例を紹介し、「現地の情報とともに、学生の目的や要望に合わせた幅広い選択肢を提供し、一人一人の経験値が上がるようサポートしていきたい」と語った。（稲村安莉）